

## 平成21年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成21年2月3日

上場会社名 株式会社プロルート丸光 上場取引所 JQ  
 コード番号 8256 URL <http://www.proroute.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前田 佳央  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 原田 一美 TEL 06(6262)0303

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績 (平成20年3月21日～平成20年12月20日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	26,174	(△8.6)	1,027	(△21.8)	951	(△23.0)	543	(△23.5)
20年3月期第3四半期	28,622	(△2.5)	1,313	(—)	1,236	(—)	711	(—)
20年3月期	35,428		1,288		1,182		654	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	29 93	—
20年3月期第3四半期	39 10	—
20年3月期	36 00	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
21年3月期第3四半期	20,818	7,264	34.9	400	30
20年3月期第3四半期	22,024	7,238	32.9	397	93
20年3月期	20,980	7,070	33.7	388	73

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期第3四半期	△77	188	△513	577
20年3月期第3四半期	—	—	—	—
20年3月期	1,616	△81	△1,387	980

(注) 売上高以外の項目につきましては、前第3四半期より開示を行っているため、前第3四半期の対前年同四半期増減率の数値は記載しておりません。また連結キャッシュ・フローの状況につきましては、当四半期より開示を実施しておりますので、前年同四半期の数値は記載しておりません。

## 2. 平成 21 年 3 月期の連結業績予想 (平成 20 年 3 月 21 日～平成 21 年 3 月 20 日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	32,300	(△8.8)	810	(△37.1)	700	(△40.8)	330	(△49.5)	18	16

## 3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他 をご覧ください。

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

通期の連結業績予想につきましては、第 3 四半期の実績及び今後の見通しを勘案し、平成 20 年 11 月 7 日公表の予想数値を修正いたしました。本日発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国経済は、サブプライムローン問題に端を発した世界的な金融市場の混乱や、円高の急速な進行と共に世界同時不況などにより企業収益は急激に悪化し、景気の後退傾向が強まっています。流通業界においても所得環境の悪化による消費者の購買意欲の低下や、生活防衛意識の高まりなどから、取り巻く環境は一段と厳しさを増してきました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては主幹事業である前売卸業の成長基盤を構築するため、市場創出による事業拡大と高収益体質の確立を掲げ、

1. 丸光オリジナル商品の構成比をさらに高める
2. 高収益体質を確立する「現場マネジメント力」の強化と「数値管理技術の向上」
3. 事業拡大戦略の核であるアパレル事業・ネット事業の構築

等に取り組み、首都圏衣料専門店と全国ネット専門店の営業拡大においては一定の成果を上げることが出来ました。しかしながら衣料市況の低迷は流通業の中でも際立っており、当社グループにおいても子会社小売部門を含め、目標数値に到達することが出来ませんでした。

以上の結果、当四半期の売上高は 261 億 74 百万円（前年同期比 8.6%減）、営業利益は 10 億 27 百万円（同 21.8%減）、経常利益は 9 億 51 百万円（同 23.0%減）、純利益は 5 億 43 百万円（同 23.5%減）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

第 3 四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ 162 百万円減少しました。主な増減は、流動資産では売掛金の増加 759 百万円、固定資産では有形固定資産の減少 424 百万円などがあり、また、流動負債では買掛金の増加 123 百万円及び短期借入金の増加 120 百万円、固定負債では長期借入金の減少 347 百万円などがありました。

純資産は、利益剰余金などが増加し、193 百万円の増加となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

第 3 四半期の連結キャッシュ・フローについては、「営業活動によるキャッシュ・フロー」が 77 百万円の支出となる一方、「投資活動によるキャッシュ・フロー」は固定資産の売却等により 188 百万円の収入となり、「財務活動によるキャッシュ・フロー」では長期借入金の返済等により 513 百万円の支出となりました。この結果、「現金及び現金同等物」の当第 3 四半期末残高は、前連結会計年度末より 402 百万円減少して 577 百万円となりました。

### 3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・ 税金費用については、税引前四半期純利益に見積実効税率を乗じて計算しております。
- ・ 影響額が僅少なものにつきましては、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科 目	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考) 前期末
	〔平成 20 年 3 月期 第 3 四半期末〕	〔平成 21 年 3 月期 第 3 四半期末〕	金額 (千円)	率(%)	(平成 20 年 3 月期末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)		金額 (千円)
( 資 産 の 部 )					
I 流動資産					
1 現金及び預金	569,088	577,925	8,836	1.6	980,303
2 売掛金	3,688,720	3,396,922	△291,798	△7.9	2,636,987
3 棚卸資産	1,304,947	1,108,114	△196,832	△15.1	1,121,814
4 その他	229,015	228,265	△750	△0.3	226,598
流動資産合計	5,791,772	5,311,227	△480,544	△8.3	4,965,703
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物	3,943,315	3,629,976	△313,338	△7.9	3,886,373
(2) 土地	10,065,754	9,944,960	△120,794	△1.2	10,065,754
(3) その他	412,088	344,929	△67,158	△16.3	392,046
有形固定資産合計	14,421,158	13,919,866	△501,292	△3.5	14,344,174
2 無形固定資産	58,578	52,596	△5,982	△10.2	54,253
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	554,836	394,625	△160,211	△28.9	445,362
(2) 差入保証金	695,326	665,062	△30,264	△4.4	685,386
(3) その他	502,549	475,011	△27,537	△5.5	485,986
投資その他の資産合計	1,752,712	1,534,699	△218,013	△12.4	1,616,734
固定資産合計	16,232,449	15,507,161	△725,287	△4.5	16,015,162
資 産 合 計	22,024,221	20,818,389	△1,205,832	△5.5	20,980,866

科 目	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考) 前期末
	〔平成 20 年 3 月期〕 第 3 四半期末	〔平成 21 年 3 月期〕 第 3 四半期末	金額 (千円)	率(%)	(平成 20 年 3 月期末) 金額 (千円)
( 負 債 の 部 )					
I 流動負債					
1 買掛金	1,624,293	1,355,365	△268,928	△16.6	1,231,601
2 短期借入金	8,373,600	8,243,600	△130,000	△1.6	8,123,600
3 その他	1,323,115	960,792	△362,323	△27.4	1,292,108
流動負債合計	11,321,008	10,559,757	△761,251	△6.7	10,647,309
II 固定負債					
1 長期借入金	2,415,100	1,901,500	△513,600	△21.3	2,249,200
2 退職給付引当金	911,049	939,488	28,438	3.1	876,831
3 その他	138,949	153,151	14,201	10.2	136,859
固定負債合計	3,465,098	2,994,139	△470,959	△13.6	3,262,890
負債合計	14,786,107	13,553,896	△1,232,210	△8.3	13,910,200
( 純 資 産 の 部 )					
I 株主資本					
1 資本金	1,861,940	1,861,940	—	—	1,861,940
2 資本剰余金	1,456,450	1,456,450	—	—	1,456,450
3 利益剰余金	3,679,708	3,894,381	214,672	5.8	3,623,436
4 自己株式	△94,122	△107,155	△13,033	13.8	△94,126
株主資本合計	6,903,976	7,105,615	201,639	2.9	6,847,699
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券 評価差額金	334,137	158,876	△175,261	△52.5	222,966
評価・換算差額等合計	334,137	158,876	△175,261	△52.5	222,966
純資産合計	7,238,113	7,264,492	26,378	0.4	7,070,666
負債純資産合計	22,024,221	20,818,389	△1,205,832	△5.5	20,980,866

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	前年同四半期 〔平成 20 年 3 月期〕 第 3 四半期	当四半期 〔平成 21 年 3 月期〕 第 3 四半期	増 減		(参考) 前期 (平成 20 年 3 月期)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	率(%)	金額 (千円)
I 売上高	28,622,899	26,174,081	△2,448,817	△8.6	35,428,700
II 売上原価	22,353,957	20,272,678	△2,081,278	△9.3	27,681,745
売上総利益	6,268,942	5,901,403	△367,539	△5.9	7,746,954
III 販売費及び一般管理費	4,955,112	4,874,234	△80,878	△1.6	6,458,579
営業利益	1,313,829	1,027,168	△286,661	△21.8	1,288,375
IV 営業外収益	55,196	47,525	△7,671	△13.9	68,685
V 営業外費用	132,459	122,736	△9,722	△7.3	174,111
経常利益	1,236,566	951,956	△284,610	△23.0	1,182,948
VI 特別利益	874	15,323	14,449	—	499
VII 特別損失	16,515	15,980	△535	△3.2	27,730
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,220,925	951,299	△269,625	△22.1	1,155,717
税金費用	509,754	407,517	△102,237	△20.1	500,819
四半期(当期)純利益	711,170	543,782	△167,387	△23.5	654,898

## (3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区 分	当四半期	(参考) 前期
	〔平成 21 年 3 月期〕 第 3 四半期	(平成 20 年 3 月期)
	金額(千円)	金額(千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期(当期)純利益	951,299	1,155,717
減価償却費	256,245	330,821
固定資産除却損	980	18,628
固定資産売却損益(△は益)	△1,720	—
店舗撤退損	15,000	9,102
退職給付引当金の増減額(△は減少)	62,656	7,117
賞与引当金の増減額(△は減少)	△122,510	△10,908
受取利息及び受取配当金	△13,686	△18,176
支払利息	119,356	169,218
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△558	△19,475
売上債権の増減額(△は増加)	△759,934	96,821
たな卸資産の増減額(△は増加)	13,699	105,544
仕入債務の増減額(△は減少)	123,763	7,814
その他	113,647	25,823
小計	758,239	1,878,050
利息及び配当金の受取額	13,686	18,176
利息の支払額	△120,135	△166,449
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△729,501	△113,356
営業活動によるキャッシュ・フロー	△77,710	1,616,420
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△46,939	△121,435
固定資産の売却による収入	217,400	—
投資有価証券の取得による支出	△2,385	△2,907
貸付金の回収による収入	18,000	24,000
出資金の回収による収入	500	50
差入保証金の差入による支出	—	△12,906
差入保証金の回収による収入	2,324	27,622
その他	—	4,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	188,899	△81,576
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	300,000	—
長期借入金の返済による支出	△527,700	△1,114,040
自己株式の取得による支出	△13,028	△257
配当金の支払額	△272,838	△272,847
財務活動によるキャッシュ・フロー	△513,566	△1,387,145
<b>IV 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額(△))</b>	△402,378	147,698
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	980,303	832,604
<b>VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高</b>	577,925	980,303

以 上